

SDGs講演会に参加

園芸科学科野菜専攻生が、1月14日に行われた“恵那市SDGs講演会”の講師として参加しました。野菜部門では、キュウリの有機栽培を軸に、持続可能な農業の実現を目指して様々な活動を行っています。今回は、日々の取り組みについて発表を行いました！



Action1 有機栽培の継続



これからも有機栽培を継続していきます。持続可能な農業生産は人だけでなく、地球上に存在するすべての生物、自然に配慮し、様々な課題解決につながると考えます。



Action2 有機栽培の発信



本校の栽培方法をマニュアル化し地域農家へ情報発信していきます。また、地域の方が参加できる有機栽培の体験活動を実施し、有機栽培への理解を深めます。



Action3 有機栽培の追求



本校の有機栽培では、圃場内循環ができていません。さらなる有機栽培のレベルアップを目指していきます。



Action4 栽培方法の改善



有機栽培が普及していかない理由として、労働時間の増加、収量の低下があります。労力を減らした栽培方法、高収量な栽培システムの研究をしています。



これからも持続可能な農業の実現に向けて活動は続きます！